

枚方支部ニュース

【事務局】
(有)手嶋測量設計内
〒573-0027
枚方市大垣内町2-7-3
TEL 072-841-7000
FAX 072-841-3001
Eメール teshima8@soleil.ocn.ne.jp

支部創立50周年に向け委員会発足 記念誌発行、支部資料のご提供を!!

枚方支部は、再来年(平成29年)で創立50周年を迎えるため「創立50周年記念事業委員会(委員長・家村康司)」を発足しました。

10月14日の役員会で4部会長には、行事部会長・初木賢司、記念誌部会長・長谷川利幸、社会貢献部会長・村田貢、表彰部会長・高島

淑孝が選出されました。

特に、これまでの支部の歴史を後世に残すため、記念誌の発行を予定しておりますが、資料が乏しく皆さんが保存しておられる資料がありましたら、ぜひご提供をよろしく願います。



介護セミナーを行います 摂南大と枚方市が講演

高速道の逆行など高齢者の認知症が注目され、身近でも介護問題が関心を集めています。そこで支部青年部が企画して校友だけでなく枚方市民を対象に「介護セミナー」を12月20日(日)16時より ラポール枚方で開催いたします。参加費は無料です。

第1部では、後閑容子・摂南大学看護学部長が、介護とは?かかる費用は?などわかりやすく講演されます。第2部では、枚方市の介護保険や高齢者福祉のサービス内容や申請方法、上手な利用の仕方など具体的な説明を枚方市職員が行います。

宇治川の鵜飼いで納涼会

枚方支部の納涼会は、8月29日に宇治川の鵜飼見学を行い16名が参加しました。

平安時代から始まった宇治川の鵜飼は、源氏物語や蜻蛉日記にも描かれ、鵜舟でかがり火を焚き舟べりをたたいて、鮎を捕る伝統の技です。3名の鵜匠のうち2名が女性で、目の前

で繰り広げられる鵜飼いは約1時間におよび感動的なシーンでした。見学の前には第3回拡大役員会を行いました。



全国支部交歓会に19名が参加

全国から670名が参加した大阪工業大学学園校友会(内山喬之会長)の平成27年度総会・全国支部交歓会が、7月4日、ホテルオークラ神戸で開催されました。枚方支部からは19名が参加。全国の校友と友好を深めました。来年は7月2日に高知県で開催予定です。



新年会のご案内

恒例の支部新年会を開催しますので、ぜひご参加し親睦を深めてください。

【日時】平成28年1月22日(金)18時30分

【会場】中国料理天安門 TEL072-845-1020

枚方市東田宮1-11-1

申込は、枚方支部事務局まで

ゴルフコンペのご案内

秋の枚方・交野支部のゴルフコンペを開催しますのでご参加をお願いします。

【日時】平成27年11月19日(木)8:00スタート

【会場】牧野パブリックゴルフ

【費用】プレー費 7200円、参加費1500円

申込は、枚方支部事務局まで

北河内5支部長が意見交換会

学園校友会の北河内地域で活動する5人の支部長が、7月25日、枚方市内で、意見交換会を開催。5支部の活性化のために広域的な活動をしていくことを協議。今後、意見交換、情報交換を緊密に行い、合同行事の企画や運営に取り組む決議しました。

近隣の支部総会に出席

招待を頂いた学園校友会の大東畷支部総会(8月21日)、京都府支部総会(8月30日)、寝屋川支部総会(10月23日)に鈴木和夫支部長が出席。摂南大学校友会総会(11月7日)には、手嶋寛幹理事長が来賓として出席しました。

学園合同ゴルフコンペに5名が参加

常翔学園教職員と校友会メンバー91名参加の合同ゴルフコンペが、10月30日アイランドゴルフリゾート三田で行われ、枚方支部からは、内山喬之、初木賢司、篠原徹、國田昌義、寺嶋功氏の5名が参加。7位に國田氏、8位に寺嶋氏が入賞しました。

お願い

年齢40歳位までの校友の皆さんで、支部や総会の運営を手伝ってくださる方を募集しています。本誌作成費のため広告(1枠5000円)も募集しております。

問い合わせは、支部事務局迄。

目には見えないけど、大切なもの



副支部長 初木賢司

私たち日本人は、四季折々の豊かな自然に何かを感じ、恵みに感謝して来ました。

そんな中、日本人の感性は日本語によっても育まれてきました。日本人にとって、自然界の物音はすべて言葉として聞こえるのだそうです。たとえば虫の音は「虫の声」であって情緒的に美しく聴こえ、季節感や安らぎを感じ取ることができまが、西洋人には雑音にしか聴こえないそうです。

平安時代の歌人は、秋の訪れを風の音によって気付かされたと詠みました。

「訪れ」とは「音連れ」であり、目には見えない動きを、音によって感じてきた古代人の感性から生まれた言葉といわれています。

自然のかすかな変化から感じとってきた日本人の豊かな感性が思い知らされます。

人間も自然の一部であり、ありとあらゆる自然を感じているからこそ、日本人は鳥や動物、虫の声などを、自然からのメッセージとして、五感を通して感じてきました。

しかし現在は、近代的な様式や考え方の中で、その生き方が失われています。今一度、自然との関わりを見直し、自然と共生してきた日本人の感性を取り戻したいものです。目には見えないけど、大切なものを感じるころを・・・日本人でよかったなあ！

27年度役員会報告

第3回拡大役員会8月29日

京都宇治市「宇治川」

- ①各種ゴルフコンペの案内報告、②12月開催の枚方支部研修会の検討、③北河内5支部広域連携協議の報告と今後の進め方、④支部創立50周年事業の進め方。

... ..

第4回拡大役員会10月14日「ラポールひらかた

- ①12月支部研修会の計画案検討、②50周年事業計画案の役員選出の検討、③ゴルフコンペ報告、④北河内5支部連携の取り組み、⑤支部新年会の検討、⑥28年視察会の検討、⑦諸事項報告を行いました。

